

商品としての木材の分類に関する次の記述のうち、妥当なものはどれか。

1. 外材には南洋材・米材・北洋材・欧州材・その他の材があり、米材、北洋材、欧州材が針葉樹であるのに対し、南洋材、ニュージーランド材、チリ材はフタバガキ科を主とする広葉樹である。
2. 素材は、素材の日本農林規格によって、丸太と割角に分けられている。
3. 素材の日本農林規格では、丸太については平均径により、小の素材、中の素材、大の素材の3種類に分けられている。
4. 製材の日本農林規格で、板類は厚さ7.5cm未満、幅が厚さの2倍以上のものと定められている。
5. 製材の用途はきわめて多いが、そのおもな用途をあげると、建築用材・土木建設用材・木箱仕組板およびこん包用材・家具用材・建具用材などである。

正答：5

次の文章は下刈りに関する記述である。文章中のA～Dに入るものの組合せとして妥当なものはどれか。

、坪刈りは、風当たりが強い場所、寒さや乾燥の恐れのある林地で、を対象とする場合に適している。

や坪刈りは省力的であるが、短期間で刈り残された周辺の雑草木が苗木におおいかぶさるようになるため、が一般的である。

実施にあたっては作業者の間隔を十分にとり、柄の長い下刈りがまや刈り払い機を用いて斜面の方向に作業を進める。

- | | A | B | C | D |
|----|------|----|------|----|
| 1. | すじ刈り | 陰樹 | 全刈り | 水平 |
| 2. | 全刈り | 陽樹 | すじ刈り | 垂直 |
| 3. | 全刈り | 陰樹 | すじ刈り | 水平 |
| 4. | すじ刈り | 陽樹 | 全刈り | 垂直 |
| 5. | 全刈り | 陽樹 | すじ刈り | 水平 |

正答：1

山腹工事に関する記述 A～D の正誤の組合せとして妥当なものはどれか。

- A. 開きよ排水工の排水路の構造は、水が通過する個所を石、コンクリート、木材などで空洞にしたものと、玉石、竹束などを埋め、この^{かんげき}間隙に地下水を流す方法がある。
- B. 山腹埋設工は、のり切り土砂の土圧を支える谷止め工の背後に埋没され、地表面には現れない構造物である。
- C. 山腹排水工は、山腹斜面で地表に流れる水を集めて、地域外へ排出するための水路である。
- D. 段切工は、斜面全体の安全性の確保、植生生育のための基礎を造成し、他の工法の基礎にするため斜面へ階段状に切りつける工事である。

- | | A | B | C | D |
|----|---|---|---|---|
| 1. | 正 | 誤 | 正 | 誤 |
| 2. | 誤 | 正 | 誤 | 正 |
| 3. | 誤 | 正 | 正 | 誤 |
| 4. | 誤 | 誤 | 正 | 正 |
| 5. | 正 | 正 | 誤 | 誤 |

正答：4